

4年 学級懇談会資料

平成27年4月20日（月）

1 自己紹介

- ・ 担任より

2 本年度の学級の編成

組	男子	女子	合計	担任
1組	22	16	38	恩田由美子
2組	22	17	39	榊原悠貴
3組	22	16	39	今城悦子
音楽・・・市川先生 算数（ＴＴ）・・・山田先生（週１回） 書写・・・本田先生 図工（ＴＴ）・・・川上先生				

3 本校の教育目標

【校 訓】 「なかよく 明るく たくましく」

- じょうぶな子ども
- よく考える子ども
- ありがとうがいえる子ども
- 仲良くできる子ども
- どこまでもやりぬく子ども
- よく働く子ども

合い言葉 「おおらかに 大きく伸びよ 天までも」

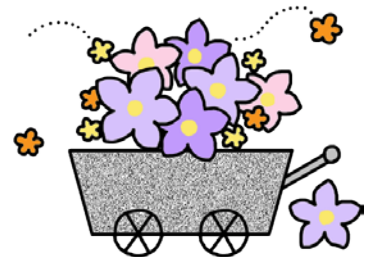
「分かった！できた！うれしいな」
「友達っていいな」
「自分のことが
もっと好きになったよ」
「クラスが楽しいな」・・・
こんな声が聞こえるといいなあ

4 学年のめざす児童像・・・学年目標

- ・ 友達を大切にする子
- ・ しっかりと話の聞ける子
- ・ まわりを見て、けじめある行動ができる子

5 学級経営

- ・ 児童の実態と方針
- ・ **学級目標**



6 学習（4年生ではここまで！！）・・・言葉の数は心の豊かさと理解力

- 読み・・・4年生の教科書をすらすら声を出して読める。
読書の幅を広げる。（科学的な読み物・冒険物など）
- 書き・・・漢字640字（新出は200字）、ローマ字が書ける。
主語・述語・修飾語の正確な文章が書ける。

- 計算・・・計算の順序に気をつけて、四則計算が全てできる。
2けたでわる、わり算の筆算ができる。
- 学び方・・・生活の中で知っていることや習ったことを元にして、工夫して新しい考えを出したり、発見したりできる。
- 運動・・・苦手にならないために10歳までに運動神経をつなぐ。

7 実際の指導

- ① ドリルやプリントなどにより、基礎学力の定着を図る。
- ② 音読を励行する。
- ③ 1日40～50分の家庭学習をめざす。
- ④ 班活動や係活動・当番活動を通して仲間意識を育てる。
- ⑤ 友達のいいところを見つける意識と目を養う。
- ⑥ 何事にも目標を持って取り組み、達成感を味わった上で、次の目標に向かってがんばろうとする意欲を育てる。

8 その他

- (1) 春の遠足 4月24日(金) ※雨天の場合は4月27日(月)
行き先：落合公園 両日ともお弁当が必要です。
3・4年生が仲良くオリエンテーリングを行う。
- (2) 学級写真の注文 4月 日()まで

お知らせとお願い

☆ 運動会の練習について

5月7日(木)より、業前に運動会の練習が始まります。毎日、体操服・赤白帽子・タオル・水筒を持たせてください。体操服で登校した場合は、着替えの服を必ず持たせてください。体操服での下校はしません。
健康観察についてですが、学校においてもこまめに行いますが、ご家庭でも注意深く見て頂けると安心です。なお、練習を見学する際には、連絡帳での連絡にご協力ください。

☆ 社会見学の予定

「ごみ処理と利用」：クリーンセンター
「命とくらしをささえる水」：高蔵寺浄化センター
「火事からくらしを守る」：消防署
「木曽三川分流工事と愛知用水」：木曽三川公園

☆ 学校で預かる教科書・ノート類について

以下の物は、学校で預かります。

書写：ノート

社会：白地図・地図帳・かがやく大愛知・わたしたちのまち春日井

理科：理科ノート

体育：保健の教科書(3年生時に回収しています。)

道徳：明るい心・わたしたちの道徳(適宜、持ち帰ります。)

総合ファイル

テストファイル・・・月に1回程度返却します。返却された際には、中に挟んであるテストを抜いて、学校に持たせてください。

10 4年生って

「つばなれ」の年・・・10歳になると、これまで年令を数えるときについていた「つ」が離れます。10歳になることは、子どもから少年になる年であり、基本的習慣が身につく、これから自立が始まる時期でもあります。

スポーツの分野や脳科学者からは「ゴールデンエイジ」と呼ばれ、運動能力の伸びが大きく、脳の発達が完成される、とても重要な時期だと言われています。この大切な時期には、周りの大人の質のよい手助けが大事です。

また、手先も一段と巧みさが増し、遊びや作業の中に器用さがみられるようになります。記憶力や思考力の発達が著しい時期でもあり、さまざまな面でその能力をぐっと伸ばす時期です。

一方、この時期の子どもは、「ギャングエイジ」とも言われます。仲間意識が強くなり、集団で活動することを好むようになります。学校生活では低学年から高学年へ移行し、学校行事でリーダー的役割を任せられることもあり、学校のリーダーになる準備期間に入ったともいえます。

こんな大切な時期だからこそ、保護者の方々と連携し、子どもたちの一人ひとりのよい芽をたくさん発見して伸ばし、悪い芽を伸ばさないよう見守っていきたいと思います。そして、仲間を大切に、学級を愛する心「愛級心」を育てていきたいと考えています。

ご協力よろしくお願いいたします。

